

# 第20回 信州ブランド フォーラム



しあわせ  
信州

対面&オンライン



信州ブランドフォーラム

独自のブランドづくりを目指す信州の事業者（企業・団体・自治体等）の皆様、そして信州発のブランドを表現するデザイナー・クリエイターの皆様に向け、今回は対面&オンラインで「共創によるイノベーション」をテーマに信州ブランドアワード 2023 の発表とデザインストラテジストで NOSIGNER 代表の太刀川 英輔氏による講演をお送りします。

開催日時  
方法

● 開催日時：2024年3月8日（金） 13:00～17:00

● 対面会場：長野県高校教育会館 Rinks593 本館 2F 中会議室

長野県長野市県町 593 <https://kouseikyukai.com/access/>

※近隣の有料駐車場をご利用ください。

● オンライン（Youtube LIVE）でも配信

<https://www.youtube.com/watch?v=kOFAKZj7jFM>

● 参加費無料



信州ブランド  
アワード 2023  
発表表彰

● しあわせ信州部門・NAGANO GOOD DESIGN 部門各賞の選定結果の発表

● 表彰式

● 選考委員長による講評

● 大賞選定事業者によるプレゼンテーション

招待講演

● 講師：デザインストラテジスト 太刀川 英輔氏

● 題目：これからの地域に必要な「共創」と「イノベーション」とは。

主催 / 信州ブランドフォーラム開催実行委員会

長野県デザイン振興協会 長野県 一般社団法人長野県経営者協会 長野県中小企業団体中央会 一般社団法人長野県商工会議所連合会  
長野県商工会連合会 信州大学 長野大学 松本大学

特別後援 / 信濃毎日新聞社 SBC 信越放送 TSB テレビ信州 NBS 長野放送 abn 長野朝日放送 特別協賛 /

EPSON

協賛 / アサヒエージェンシー アド・コマーシャル エイブルデザイン オリオン機械 カシヨ 共立プランニング サンライズ 総合印刷  
第一企画 中外印刷 デザインスタジオ・エル ながのアド・ビューロ

お問い合わせ 長野県デザイン振興協会 信州ブランドフォーラム事務局 TEL：026-238-6360 e-Mail：contact@ndpa.jp

# 第20回信州ブランドフォーラム



信州ブランドフォーラム

## プログラム

※各時間は目安です

- 開催日：2024年3月8日（金） 時間：13：00～17：00
- 対面 & オンライン（Youtube LIVE）で開催
- 参加費無料
- 13：00 開催挨拶
- 13：10 信州ブランドアワード2023 各賞発表
- 13：20 選考委員長講評
- 13：35 大賞・部門賞 賞状授与
- 13：50 大賞事業者プレゼンテーション 受賞各社からのコメント
- 14：50 集合写真撮影
- 15：00 休憩
- 15：15 招待講演
- 17：00 閉会

## 信州ブランド アワード2023 ノミネート 事業者

### ●しあわせ信州部門（敬称略・順不同）

Unity 0268 S h o p と 認可地縁団体 新田自治会（上田市）  
伝統文化体験の宿つたや（佐久市）  
信州大学 信大クリスタルラボ（松本市）  
株式会社 Goolight（須崎市）  
株式会社デイトナインターナショナル（東京都） & 特定非営利活動法人シナノソイル（長野市）

### ●NAGANO GOOD DESIGN 部門（敬称略・順不同）

アトリエスクランブル（富士見町）  
株式会社斎藤ホテル（上田市）  
reth 株式会社（白馬村）  
ケラッタ株式会社（塩尻市）  
Groover Leather（千曲市）

## 招待講演

### ● 講師：デザインストラテジスト 太刀川 英輔（Eisuke TACHIKAWA）氏

### ● 題目：これからの地域に必要な「共創」と「イノベーション」とは。

社会の変化とともに、「デザイン」という言葉の意味も拡張されてきました。いまでは、企業や社会課題の解決にデザインは欠かせない存在になっています。異なる人や文化をつなぎ、よりよい結果をデザインを通して出すために、何が必要なのでしょう。様々な共創によるデザインプロジェクトにも携わり、著書『進化思考』も話題の NOSIGNER の太刀川英輔さんからお話を伺います。

デザインストラテジスト / NOSIGNER 代表 / JIDA( 公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会 ) 理事長 / WDO( 世界デザイン機構 ) 理事 / 金沢美術工芸大学客員教授

明日の希望につながるプロジェクトを手掛けるデザインファーム NOSIGNER の代表として、気候変動の緩和や適応、再生可能エネルギー、防災、地域活性など社会課題を扱う数々のプロジェクトを手がける。

産学官の様々なセクターの中に変革者を育むため、生物の適応進化から創造性の本質を学ぶ「進化思考」を提唱し、人文科学分野を代表する学術賞「山本七平賞」を受賞。ベネッセ教育研究所の「高等教育の未来を考える会」座長を務めるなど、創造的な教育の普及を進める。

